

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	利用者のリスク対応で拘束を行う場合は、家族と同意書を交わすことが望まれる	身体拘束の無いケアを実践していますが、介護状態が低下し今後拘束を必要とする時が来たときは、交わすことを実施していきます	同意書の作成と、身体拘束適正化委員会にて話し合います。	1ヶ月
2	23	コロナの中で、利用者は自粛した生活を過ごしており、少しでもストレスを軽減するために、利用者とのコミュニケーションを今まで以上に増やされることを期待する。	ストレスの軽減をはかり、本人の希望にそったケアを行っていききたいと思います	その人が、何がしたいのか、今は家に帰りたいの声が多く聞かれるので、可能な人には、家にも立ち寄りしたい。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。